

## 相談内容概況

山形いのちの電話では、現在約100名の相談員が、365日午後1時から午後10時まで電話相談を受けています。

2023年の概況は以下の通りです。

### 【概況】

2023年、山形いのちの電話では7,903件の相談が寄せられました。前年と比べると423件多く相談に応じることができました。

電話相談の利用者は女性に比べて男性の割合が高く、男性：4,579、女性：3,286件です。特に男性は昨年から230件多くなっています。年齢層で見ると昨年は40～50代が最も多かったのに対し、今年は50～60代と年齢層が上がっています。ついで、40代、30代と続きます。働き盛り世代からの相談が約半分以上を占めておりますが、年代不明の相談が2,617件と多く、正確な年代別の把握は困難です。

### 【相談内容】

相談内容の項目をみると、例年、男女とも「人生」「精神」が多く、「家族」「対人」と続き、この順位は数年変わりありません。自殺傾向の受信数は738件で全体の9.3%となっており、昨年より0.4ポイント高くなりました。

実際にかかってくる電話の内容としては、以前から「一人で寂しく誰かと話したい」「病気で働けず、生活が苦しい」といった声がありましたが、それに加えて、多様な性に関する悩みを抱えている方や物価高による生活苦を訴える電話相談も増えてきました。

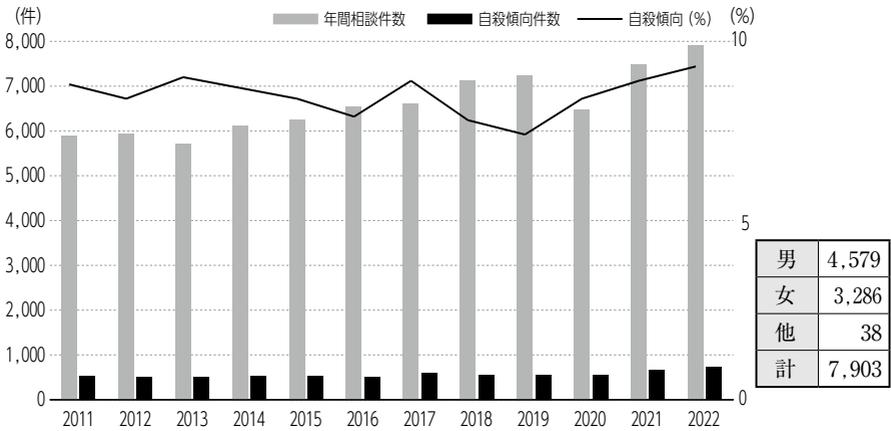
### 【自殺予防フリーダイヤル】

厚生労働省の自殺予防対策の一環として、全国のいのちの電話が協力体制をとり「自殺予防フリーダイヤル」を運営しています。山形いのちの電話も毎月10日フリーダイヤルの相談に対応しています。総受信件数は340件、毎月平均28件の相談が寄せられています。そのうちの自殺傾向のある電話相談は全体の約28%となっており、4人に1人が希死念慮のある方です。

私たち「山形いのちの電話」は一期一会の出会いを通じて、電話の向こうにいる方々の声に寄り添い、心の痛みを汲み取りながら、再び生きる力を呼び戻していただくことを目的としています。

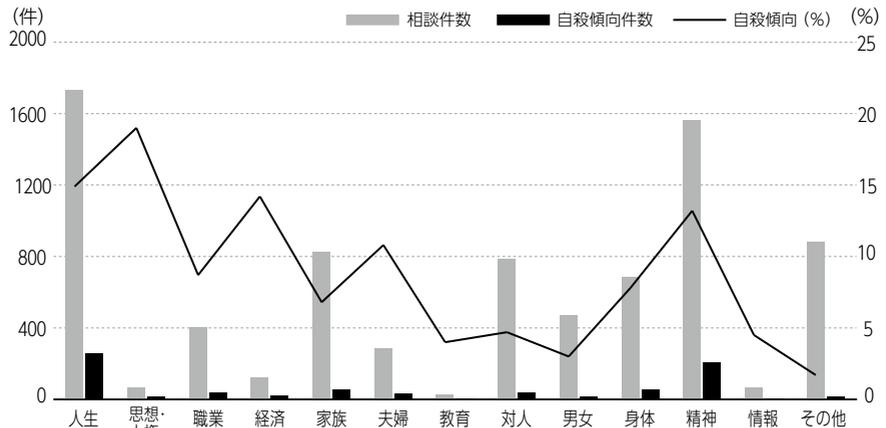
今後も、希望をもたらず場所を目指して、ささやかながらも電話を通して相手の心に寄り添う相談活動を続けてまいりますので、これからも、ご理解と温かいご支援をよろしく願いいたします。

## ① 年間相談件数と自殺傾向件数の推移



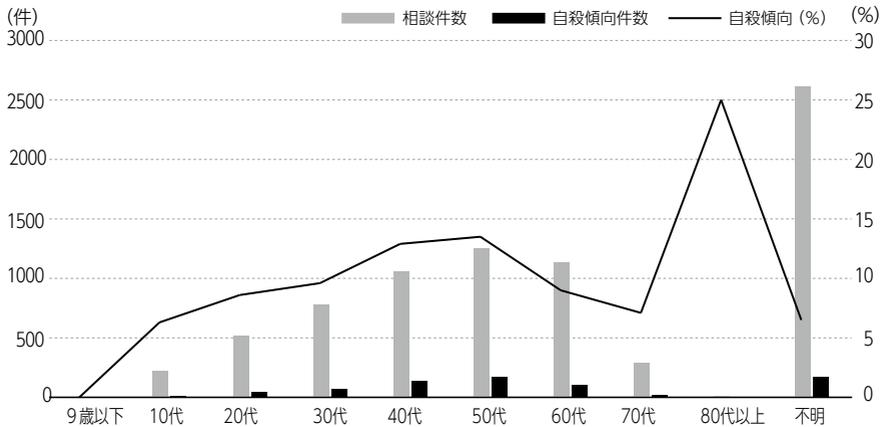
年 度	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
年間相談件数	5,883	5,925	5,713	6,124	6,252	6,532	6,615	7,131	7,240	6,464	7,480	7,903
自殺傾向件数	518	496	515	533	525	516	592	555	539	542	664	738
自殺傾向(%)	8.8	8.4	9.0	8.7	8.4	7.9	8.9	7.8	7.4	8.4	8.9	9.3

## ② 内容別相談件数と自殺傾向件数

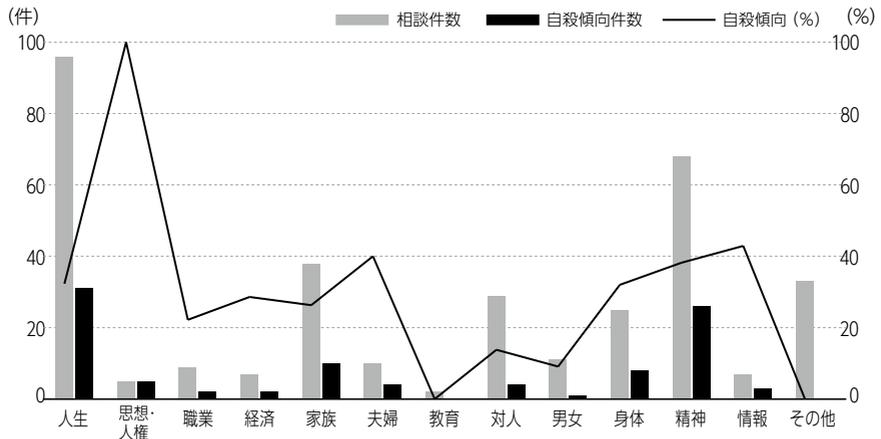


項 目	人生	思想・ 人権	職業	経済	家族	夫婦	教育	対人	男女	身体	精神	情報	その他	総計
相 談 件 数	1,730	63	404	120	824	286	25	787	470	682	1,564	67	881	7,903
自殺傾向件数	258	12	35	17	56	31	1	37	14	53	206	3	15	738
自殺傾向(%)	14.9	19	8.7	14.2	6.8	10.8	4	4.7	3	7.8	13.2	4.5	1.7	9.3

### ③ 年代別相談件数と自殺傾向件数



### ④ フリーダイヤル内容別相談件数と自殺傾向件数



項目	人生	思想・人権	職業	経済	家族	夫婦	教育	対人	男女	身体	精神	情報	その他	総計
相談件数	96	5	9	7	38	10	2	29	11	25	68	7	33	340
自殺傾向件数	31	5	2	2	10	4	0	4	1	8	26	3	0	96
自殺傾向(%)	32.3	100	22.2	28.6	26.3	40	0	13.8	9.1	32	38.2	42.9	0	28.2